

おぐに



2009

9

NO.659

● 広報



～ お相撲さんに負けないぞ! ～

合宿中の東関部屋のお相撲さん達が、8月19日、おぐに保育園を訪れました。園児らと一緒に歌や踊り、そして相撲で交流を深めました。お相撲さんに全力で勝負を挑む子ども達の目が輝いていました。

地域の農業を担う 若い力

生ごみを飼料に資源化している「循環型農業」の展開と、独自に研鑽を重ねている「若い力」をご紹介します。



農

業は、食料生産だけでなく、国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全や美しい景観の形成など、様々な多面的役割を果たしています。

しかし、その一方で、農業従事者の高齢化、耕作放棄地の増加など、農業の担い手不足から農地の荒廃化が懸念されています。こうしたなかで、町では、農地の安定した経営体への流動化を図る「農用地利用集積事業」や、農業の担い手確保に向けた「農業担い手育成事業」を推進しています。こうした事業を展開するうえで、農業を担う若い力も欠かせません。

今回は、循環型農業や周年農業に取り組み、これらの農業の担い手として意欲的に挑戦している「若い力」を紹介し、町の農業を考えてみます。

循環型農業と 販路の拡大

町では、家庭や事業所からの生ごみの減量化と資源化を図るため、生ゴミ処理機の購入費を助成しています。

この助成を受け、生ゴミ飼料化機械を導入し、循環型農業を展開している高橋悦人さん（杉沢）にお話をうかがいました。高橋さんは、循環型農業とあわせて、インターネットによる販売や町内での直売も展開し、これまで小国町になかった農業経営に取り組んでいます。



高橋悦人さん（杉沢）

「町の助成を受け、生ゴミ飼料化機械を導入しました。これにより、町内の各施設から出る残渣物を鶏の飼料にすることができま



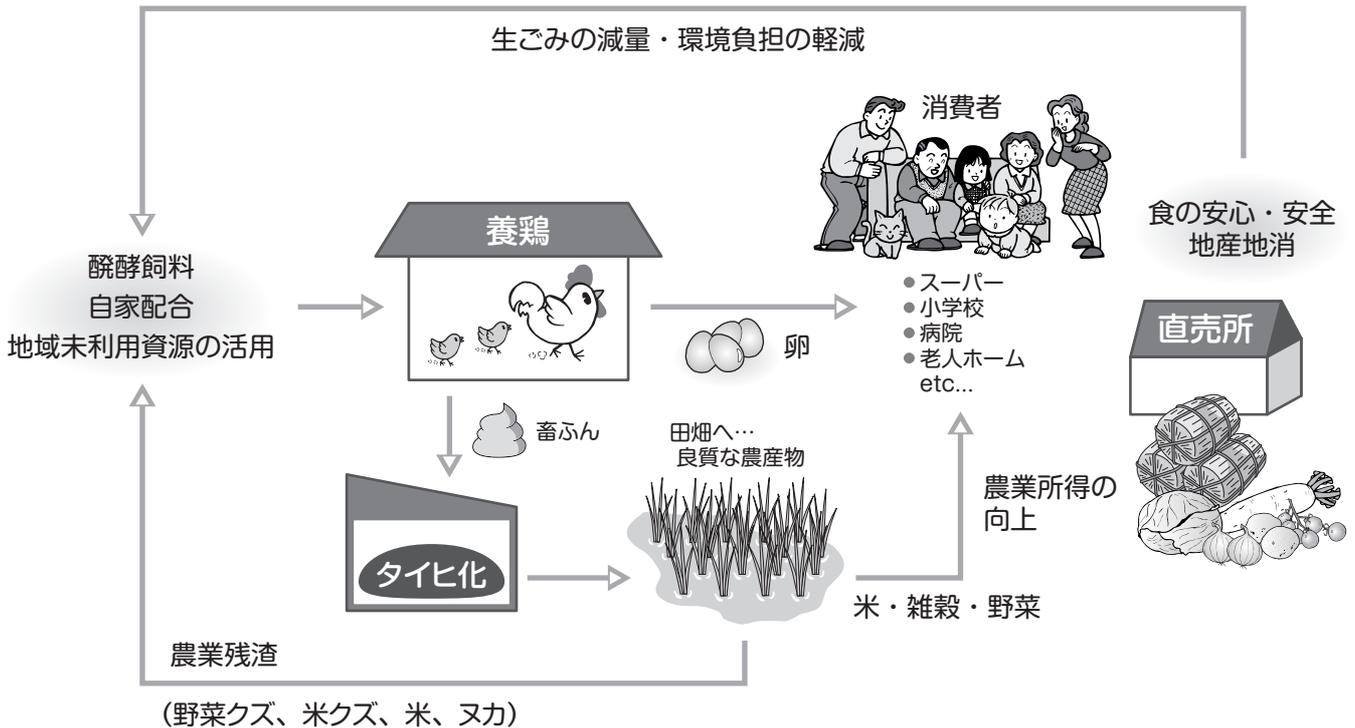
今年導入した飼料化機械

して、その飼料を食べた鶏の糞を堆肥化することで、良質な野菜などの農産物が生産されます。その畑で収穫された野菜が消費され、残った残渣物がまた飼料になります。こうした循環により、安全安心な農産物が生産されるとともに、ゴミの減量など環境への負担が少なくなります。

また、インターネットによる販売は、平成十六年の秋から始めています。開始時は、米と卵、その翌年には山菜の販売も始めました。今年で五年目を迎えようと

高橋さんの循環型農業のイメージ

食品残渣の飼料化（調理クズ、残飯、野菜クズ、魚アラ…）



しており、全国各地から申込みをいただいています。インターネットとはいえ、お店での販売と同じように、良い品を間違いなく消費者に届けることが大切だと感じています。インターネットの販売、そして町内での直売を通して、地元農産物に対する消費者の関心が高まっていると感じています。

消費者が求めている安全安心な農産物。今後は、その「量と質」を高めるために生産体制を強化していく必要があると思っています。

生産の喜び、食べていただける喜び、そして経営のおもしろさ。ふるさと小国での農業に大きな魅力を感じています。」

町農業を支える 若い力

担い手不足が懸念されているなかで、町の農業の持続的な発展を図っていくためには、若い農業者の力が欠かせません。独自に研鑽

を重ね、意欲的に取り組んでいるかた三名にお話をうかがいました。

質を高め、効率的に生産 シイタケの周年栽培



渡邊拓磨さん(樽口)

「シイタケの栽培に四年前から取り組んでいます。水稲との複合経営の場合、シイタケの栽培は、農閑期の十月から四月が一般的ですが、出荷先から、四季を通じて安定した入荷を望む声があり、昨年周年での栽培に挑



戦しています。

栽培には、細やかな温度・湿度の管理が必要ですが、その繊細さ、難しさが逆に魅力でもあります。同じシイタケの菌でも、その土地の気候によって生育が異なります。シイタケ生産者同士で、それぞれの栽培方法を確認しあうなどの情報交換も大切です。他の生産者のもとへ研修に行ったり、視察を受け入れたり、常に新しい情報を得ながら、質の高いシイタケを効率的に生産していきたいと思っています。」

可能性を追い求めて 施設園芸の実践



大谷健人さん(西)

「専業農家として、今年で二年目を迎えました。農業



ストックの間引きをする大谷さん

を行う前は、都市圏でサービスマンに携わっていましたが、元々、農業に興味があり、両親とともに、ふるさとで農業を営むことにしました。

現在は、水稲栽培のほか、耐雪ハウスを使用して、メロン、花き、アスパラ菜などを生産しています。常に新しいことにも挑戦したいと考えており、今年新たにトマトの栽培を始めました。小国の気候に合った作物に可能性を求めて、挑戦し続けたいと思っています。」

安全安心な畜産



遠藤寛寿さん(大宮)

「山形県立農業大学校を卒業後、家業の水稲栽培と畜産(肉用牛)に取り組み、今年で二年目になりました。

畜産に関しては、小さいときから、両親の仕事を体験してきましたので、体で覚えている面もありましたが、実際に一農業者として携わると、まだまだ経験が足りないと感じることもあります。特に子牛の体調は、注意深く観察して見逃さず、見逃さずしてしまふ場合もあります。牛の体調管理をしっかりとして、品質の高い黒毛和牛を出荷できるように経験を積み重ねていきたいと思っています。

安全安心な農産物を提供



「飼料の質にもこだわっています。」と語る遠藤さん

しているということを誇りに、今後は、飼育頭数を増やしていけるようがんばりたいと思います。

また、中学生の職場体験受け入れなどを通して、地域の子ども達に畜産をはじめとした農業の魅力も伝えていきたいと考えています。」

農家・農業者団体による直売活動

農家や農業者団体による農産物の直売は、平成十三年度からJA小国地区女性

部の有志が先駆的に「母ちゃん市場」を開いています。これに加えて、平成十九年度から道の駅で「百笑市場」が、平成二十年度からアスモ内で「大自然まるごと市」が展開され、町内の直売は拡大してきています。こうした取り組みは、多様な担い手の育成や雇用の拡大、優良農地の保全等、農業生産の振興につながるものと期待されます。



アスモ内の「大自然まるごと市」

これからの農業

このように、本町の自然環境や地域資源、知恵と個性を活かした新しい農業の取り組みが実践されています。加えて、次代を担う農業者が、自らの経営と、小国町の農業のあるべき姿を意識しつつ、効率的な生産を力強く展開しています。また、農業者等による直売が展開され、地域で生産される安全安心な農産物の販路が拡大されています。

町では、引き続き、担い手の確保に取り組みむとともに、課題となっている耕作放棄地の増加については、平成二十一年八月二十五日に「小国町耕作放棄地対策協議会」を設立し、町の優良農地の維持、食糧供給基盤の強化に取り組みむこととしています。

さらに、これまでの農業経営の安定化を目指した取り組み等に加え、農業の持つ多面的な機能を維持、保全しながら、風土や環境を重視した持続可能な農業の確立を目指します。

森林を活かした雇用の拡大を

林業機械操作技術講習会

林業機械操作技術講習会が、八月十日から十二日まで、総合センターを主会場に行われました。

これは、町の緊急雇用経済危機対策の一環として町が主催したもので、森林資源を活用した雇用の拡大を図る取り組みです。

林業に従事し、刈払い機やチェーンソーを使用する場合は、労働安全衛生関係法令により、安全衛生特別



教育の受講が必要とされています。内容は、刈払い機の使用には、学科5時間、実技1時間のカリキュラムとなります。チェーンソーの使用には、学科・実技ともに8時間の受講が必要です。今回、受講したかたがた(刈払い機15名、チェーンソー18名)には、即日、修了証が交付されました。

平和への願い

小国町戦没者追悼式

第四十五回小国町戦没者追悼式が、八月一日、総合センターで行われました。

参列した遺族や関係者は、本町の戦没者四百六十七人の御霊に追悼の意を捧げました。この日は、二度と悲しい戦争を繰り返さないよう誓いを新たにするとともに、世界各地の争いが無くなり、平和な社会となることを改めて願う一日となりました。



癒しの園フォーラム

第八回癒しの園フォーラムが、八月二日、健康管理センターで開催されました。

今回は、岩手県藤沢町の藤沢町民病院事業管理者佐藤元美氏を講師に招き、「地域で考えたこと、実践したこと」をテーマに講演が行われました。

佐藤氏は、「地域医療を展開していくうえで重要なことは、患者の声だけではなく、住民の声を拾っていくこと。地域と病院が語り合う場をつくるのが大切です」と語られました。



齋藤友貴さん(南陽高三年)
空手道インターハイ出場



平成二十一年度全国高等学校総合体育大会空手道競技が、

八月四日から七日に兵庫県で開催され、南陽高三年の齋藤友貴さん(北部中出身)が出場しました。齋藤さんは、「出場するにあたって、たくさんの人に応援してもらい、感謝の気持ちでいっぱいです。今回が最後の大会でしたが、大舞台での経験をこれから活かしていきたいと思っています」と話してくれました。

木村尚弥さん(南陽高三年)
小椋瑛里さん(南陽高二年)
ライフル射撃全国大会出場



第四十七回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会が、広島県で開催され、南陽高三年の木村尚弥さん(小国中出身)と同校二年の小椋瑛里さん(小国出身)が出場しました。

木村君は、「本大会では、団体戦で八位に入賞しました。九月の国体では自己ベストを出せるよう集中力を高めていきたい」、小椋さんは「次の大会は、さらに上位を目指します」と話してくれました。

木村君は、九月二十六日に開会するトキめき新潟国体への出場が決定しています。



大人としての自覚を胸に
小国町成人式

第六十一回小国町成人式が、八月十四日、総合センターで開催されました。

式では新たに成人を迎えた百十人(出席者七十八人)の代表として、渡部和哉さん(兵庫館)が「ふるさと小国で育つたことを誇りとし、輝きのある町を創造するために貢献していきたい」とあいさつを述べました。

「今は大学在学中のため、小国を離れていますが、小国は緑がたくさんあり、とても落ち着く場所だと感じます。成人式を迎え、これからは大人としての自覚を胸に、責任感をもって行動し、何らかの形でふるさと小国に貢献していきたいと思っています」



齋藤成也さん
(小国中出身)

新成人の声

「今年の春からさいわい荘で事務の仕事をしています。小国の豊かな自然と、人のあたたかさが大好きです。今まで育ててもらったので、これからは町のためにできることがあれば、がんばってきたいです」



熊谷志乃さん
(小国中出身)

学んだ英語を実践しよう

イングリッシュアダベンチャー

イングリッシュアダベンチャーが、七月二十九日と三十日の両日、旧小玉川小中学校で行われ、小学生十六名、中学生二十五名、高校生十六名、計四十七名が参加しました。

これは、子ども達が置賜管内のALIT（英語指導助手）と寝食を共にしながら、学んだ英会話を実践するとともに

異文化交流の機会を得ようと小中高一貫教育推進協議会が実施しているものです。

初日のプログラムでは、英語での自己紹介ゲームやネームプレート作りに加え、中学生は日本の昔話の英語劇にも挑戦しました。また、二日目には、森林セラピーアテンダントの案内により、温身平の散策を行いました。

小中高一貫教育推進協議会の木村功国際情報部会長（沖庭小教頭）は、

「今回のイングリッシュアダベンチャーは、小国町のALITに加えて、他市町から四名のALITに協力してもらい開催しました。序盤は、子ども達に緊張がみられましたが、後半には自ら進んで話しかけるなど、コミュニケーション能力が確実に高まっていることを実感できました。」と語られました。



英語劇（浦島太郎）の練習

二年ぶりの開催

サマースポーツ大会

小国町サマースポーツ大会が、八月二十三日、総合スポーツ公園陸上競技場で開催されました。

この大会は、幼児から高齢者まで幅広い年齢層を対象に、夏の体力づくりと、町民の交流を図る目的で開催され、今回で十八回目を迎えました。

種目は、長縄跳びのチャレンジ54に始まり、最終種目のリレーまで全十二種目。優勝は沖庭地区、第二位が北部地区、第三位が白沼



息を合わせてジャンプ「チャレンジ54」



熱戦が繰り広げられた「綱引き」

地区でした。

また、同会場では、小国町陸上競技協会主催の第五十五回駅伝競走大会も開催されました。本大会から、陸上競技場の周回コースが設定され、八地区が参加しました。優勝は沖庭地区、第二位が町岩東地区、第三位が北部地区でした。



新コースで行われた「駅伝大会」

自然のなかで深める絆 サマーキャンプ

白い森子ども体験教室「サマーキャンプ」が、八月四日から六日、白い森交流センターいふれ周辺を会場に行われました。

この体験教室は、町内の教育関係者らで組織する小国町地域教育力・体験活動推進協議会（舟山功代表）が、毎年開催しているものです。

今回は、町内の小学校四年生から六年生までの児童十九名が参加し、魚トラップの製



荒川河川敷で川遊びの説明をする舟山功さん（中央）



子ども達と一緒に夕食を作る「さくら」の今唯乃さん

作やトレッキング、野外炊飯等を体験しました。

また、今回のキャンプにあたっては、高校生ボランティアサークル「さくら」（小国高三年木村智聡代表）の八名がスタッフとして参加しました。

「やくら」の今唯乃さん（小国高年）は、

「今回は、各活動班に加わり、全てのプログラムにおいて子ども達と行動を共にしました。参加して気付いたことは、子ども達に「やってあげる」のではなく「やらせてあげる」、「できないことをできるように支

えてあげる」ことが大事だということでした。そうすることによって、子ども達が、どんな色んなことを覚えていきましたし、私もやりがいを感じました」と話していました。協議会代表の舟山さん（松岡）は、

「子ども達は、今回のキャンプを通して、様々な気付きと達成感を得たと思います。小国には、豊富な森林と清らかな川があります。このキャンプを通じて、本物の自然を肌で体験し、地域の自然への理解を深めてもらいたい」と語ってくれました。



みんなで渡った、トレッキングコースの吊橋



気迫あふれるぶつかり稽古

東関部屋合宿

小国東関部屋の会（神幸勝紀（小林二男）会長）主催による東関部屋小国合宿が行われ、東関親方と10名の力士が、八月十六日から二十一日までの間、コバレントマテリアル（株）小国事業所相撲場で稽古を行いました。稽古会場には、気迫あふれる力士たちを一目見ようと、多くのかたが観覧に訪れました。

また、力士たちは、町内の保育園などを訪問し、町民と交流を深めました。

8/8

環境や自然を考えよう

～星空上映会～



会場の慶昌寺境内

自然エネルギーを考える会小国ワーキンググループ（高橋泰弘代表）主催による星空上映会が、8月8日、慶昌寺境内で開催され、子どもからお年寄りまで約50名が観覧に訪れました。

今回は、環境をテーマにした映画『HOME～空から見た地球～』のほか、『お米のなみだ』、アニメ『どんぐり森へ』の3作品が上映されました。

高橋代表は、「この上映会を通して、身近な自然や環境への関心を高めてもらいたいです」と話していました。

8/22

元気に歌と劇を披露 ～白百合保育園夏まつり～

白百合保育園保護者会主催の夏まつりが、8月22日、東原公園を会場に行われました。

公園内に設置された舞台では、園児らの歌や劇に加えて、保護者らも楽器の演奏や劇を披露しました。

保護者会の成松真吾会長は、「保育園、そして地域のみなさんの理解と協力を得て、この夏まつりを開催しています。子どもたちの楽しい夏の思い出づくりとして、これからも継続していきたい」と語られました。



さくら組の園児が披露した「さるかに合戦」

8/21

地域の伝統行事

～沼沢地区神送り～



子どもから大人まで参加した「神送り」

沼沢地区の神送りが、8月21日、沼沢地区内で行われました。

この神送りは、貧乏神や疫病神を集落から追い出す行事として行われているもので、地区の若連中が中心となり、太鼓や口ウソクを持って、集落内を歩き、家内安全や無病息災を祈りました。

8月1日には、白子沢地区でも行われ、地域の伝統行事として受け継がれています。

8/10・14

夏の恒例行事

～盆踊り大会が開催～



8月10日、さいわい荘盆踊り大会



会場を盛り上げた仮装

「さいわい荘盆踊り大会」が8月10日にさいわい荘で、「ふるさと夏まつり仮装盆踊り大会」が8月14日にアスモ西側駐車場で、それぞれ開催されました。

いずれも夏の恒例行事として、色鮮やかな浴衣を身にまとった子どもたちや、自作の衣装で仮装をしたかたなど、多くの町民が訪れ、賑やかなひと時を満喫していました。



8月14日、ふるさと夏まつり仮装盆踊り大会



恒例の抽選会

ふるさと夏まつり仮装盆踊り大会実行委員長の相田淑孝さんにお話を伺いました。「去年は雨天で中止となりましたので、今年は二年ぶりの開催になりました。」

この盆踊り大会は、多くのかたが思い思いの衣装に身を包み、会場を盛り上げてくれています。

夏休み期間の賑わいづくりとして、町内のかたをはじめ、帰省されたかたも一緒に楽しめる盆踊り大会。皆さんに愛される夏の恒例行事として、継続していきたいです」と話されました。



相田 淑孝さん

ふるさと夏まつり
仮装盆踊り大会 実行委員長

この人に聞く
家族そろって参加を

お知らせコーナー

募集

町営住宅入居者募集

- 小坂町団地 3DK 1戸
- ▼ 対象 所得制限がありますので、お問合せください。
- ▼ 家賃 所得と家族構成により決定します。
- 小坂町勤労者住宅 2K 2戸
- 家賃 三万三千元
- 岩井沢勤労者住宅 3DK 2戸
- 家賃 四万二千元
- ▼ 対象 小坂町・岩井沢ともに、町内の事業所にお勤めのかた
- 敷金 家賃の3カ月分
- 募集期限 9月9日(水)
- 入居時期 9月下旬以降
- 問合せ先 地域整備課 建設管理室へ

男性のための料理教室

- 日時 10月9日(金) 午前10時～午後1時
- 場所 健康管理センター
- 対象者 30歳以上の男性
- 講師 小国町食生活改善推進員
- 参加費 六百元 (テキスト・食材費)

食料費

- 申込締切 10月2日(金)
- 問合せ先 健康福祉課へ

平成22年度

「さいわい荘」職員募集

職種及び人員

- ① 看護師 ② 調理師 ③ 介護員
- ①～③ いずれも若干名
- 受験資格 ① 看護師の資格を有するかた ② 調理師免許を有するかた ③ ホームヘルパー2級以上の資格を有するかた(平成22年3月卒業見込みのかたも可)

- 申込受付期間 9月5日(土)～20日(日) ※申込書は「さいわい荘」で用意しています。
- 試験日 9月27日(日)
- 試験内容 職場適応性検査、面接
- 問合せ先 さいわい荘 (TEL 6213821) へ

ご案内

第19回排水設備工事

責任技術者統一試験

- 日時 11月15日(日) 午後1時～3時

催し

第9回チャリティカラオケ大会

「カラオケの集い」

- 日時 9月13日(日) 午後1時～4時
- 場所 総合センター
- 入場料(チケット) 千円
- ※チケットは、各地区老人クラブ会長、老人福祉センター、

認知症サポーター養成講座

- 日時 9月24日(木) 午前10時～11時30分
- 場所 健康管理センター 森のホール
- 内容 認知症の理解とその対応についての講話
- 参加費 百円
- 申込締切 9月14日(月)
- 問合せ先 地域包括支援センターへ

モンテディオ山形

シルバー応援デー

- 日時 9月19日(土) 午後7時～
- 内容 ※清水エスパルス戦にて、60歳以上のかた同伴者4名まで当日券が半額となります。 ※9月10日(木)までに事前申込が必要です。
- 問合せ先 スポーツ山形21へ (TEL 023-666-8882)

紅葉の吾妻高層 湿原トレッキング

- 期日 10月4日(日)
- 行程 天元台～人形石～藤千郎～人形石～天元台 (小国町からバスで送迎します。)
- 定員 20名
- 参加費 三千元
- 申込締切 9月11日(金)
- 申込・問合せ先 置賜森林管理署業務課森林ふれあい係 (TEL 62-2246) へ

子育て支援 センターから

★あそびの広場★

- 日程 9月8日「子育て講座」雑穀料理教室、15日、29日
- 時間 午前10時～11時30分
- 場所 健康管理センター
- 対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

★なかよし広場★

- 日程と場所 9月3日、17日

総合センター
9月10日、24日
おぐに保育園

- 時間 午前10時～11時30分
- 対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

★こども愛ランド★

- 日時 10月3日(土) 午前9時～午後2時30分
- 場所 飯豊少年自然の家
- 内容 親子で焼き芋体験
- 申込期限 10月1日(木)

問合せ
子育て支援センターへ

総合センター図書室から

●新着図書

- IN 桐野 夏生
生き方は星空が教えてくれる
- 木内 鶴彦
梅一夜*冬ほたる
- 平野 洋子
朝のこどもの玩具箱
- あさのあつこ
ラブコメ今昔
- 有川 浩
がんと闘った科学者の記録
- 戸塚 洋二
みちのく忠臣蔵
- 梶 よう子
涙の理由
- 重松 清・茂木健一郎
いつもおおきん
- 福井県若狭町
第42回YBC読書感想指定図書

●休館日...毎週月曜日、祝日

事業所名	職種	求人数	勤務時間
(有)蔵王ストア	レジ係	1人	8:45～18:00
(株)ケイプロダクツ	営業	1人	9:00～18:00
遠藤建設(株)	土木施工管理技士	1人	8:00～17:00
大和建設運輸(株)	土木施工管理技士	2人	8:00～17:00ほか
(株)横川建設	土木施工管理技士(見習い可)ほか	4人	8:00～17:00
安部工業(株)	型枠大工・一般作業員	10人	8:00～17:00
特別養護老人ホーム さいわい荘	准・正看護師(急募)介護員	2人	8:30～17:30ほか
(株)小国製麺	製造員	2人	8:00～17:00
小国開発(株)	技術員	2人	8:00～17:00
大河内産業(有)	ダンプ・重機運転士・一般事務員	7人	8:00～17:00
(株)山芳工務店	建築設備	5人	8:00～17:00
(有)白い森よこね物産品直売所	販売・接客	3人	9:00～18:00間5時間程度
旭ビル管理(株)	(請)清掃員	1人	7:30～12:00
(有)花のひらの	生花販売・配達	1人	8:00～19:00間4時間程度
(株)ナウエル	設備業務及び運転手	1人	8:30～17:30

警察相談の日

9月11日は、「警察相談の日」です。身近な不安や犯罪に関する相談は、**警察安全相談電話番号 # 9110**または**023-642-9110**、**小国警察署 62-0110**にお電話ください。相談の秘密は厳守しますので、安心してご相談ください。

求人情報

左の表は、8月20日現在の求人内容です。無効になっている場合もありますのでご了承ください。
※詳しいことは、ハローワーク長井(電話84-8609)へ

今月の納税 2009.9

9月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

- 9月28日(月) 水道料
- 9月30日(水) 固定資産税(3期)、国民健康保険税(3期)、後期高齢者医療保険料(3期)、介護保険料、下水道料・簡易水道料、住宅使用料、保育料など
- 問合せ 税務出納課 税政管理室へ

すっきりボディ相談日

- 期 日 9月8日(火)、10月13日(火)、11月10日(火) 時間帯は、午前9時から午後5時ですが、午後5時以降でも、参加者の都合のよい時間帯で調整します。
- 場 所 健康管理センター 風のホール
- 内 容 効果的に運動する方法や食事、生活習慣など、どうすれば健康の維持・改善ができるのか、保健師がアドバイスをします。
- 申込み 事前に申込みが必要です。相談日の4日前まで電話等でお申込みください。
- 問合せ 健康福祉課健康増進担当へ

第28回 飯豊連峰紅葉ジョギング大会

～紅葉と初冠雪の飯豊連峰をめざして～

- 期 日 10月25日(日)
 時 間 受付 8:30～9:30
 開会式 9:50～
 スタート 10:30 (13km)
 10:35 (2km)
 10:40 (5km)
 11:00 (ウォーク&ラン)
 表彰式(抽選会) 13:00～
- 会 場 旧小玉川小中学校
 参加料 大人2,500円、高校生以下2,000円
 申込締切 9月30日(水)
 申込・問合せ 町民体育館(飯豊連峰紅葉ジョギング大会実行委員会事務局)へ

地震対策訪問アドバイス

山形県では、建築職員が市町村職員と共に高齢者世帯のみの住宅を訪問し、地震から人命を守るための住まい方や少ない経費で行う部分補強など、効果的な地震対策のアドバイスを無料で行います。ぜひ一度ご相談ください。

- 対 象 昭和56年以前に建築された住宅で、高齢者(65歳以上)のみの世帯
 問合せ 地域整備課建設管理室へ

相 談

年金相談

- 日 時 9月16日(水)
 受付 10:30～14:30
 相談 11:00～
 場 所 役場町民相談室
 対応者 社会保険事務所職員
 問合せ 町民課住民窓口担当へ

人権相談

- 日 時 9月25日(金)
 10:00～12:00
 場 所 総合センター
 対応者 町人権擁護委員
 問合せ 町民課住民窓口担当へ

身体障害者無料巡回相談

- 日 時 9月29日(火)
 13:00～15:00
 場 所 健康管理センター
 対象者 18歳以上のかたで、下記に該当するかた
- ①聴覚、手・足に障害があり、身体障害者手帳交付を希望するかた
 - ②すでに手帳を所持していて、障害の程度が変わったかた、補装具の交付・修理を受けたいかた(骨格構造義肢、電動車いすは除く)
- 持参するもの 印鑑(すでにお持ちのかたは、身体障害者手帳・補装具もお持ちください)
 問合せ 健康福祉課地域福祉担当へ

ご家庭に眠っている「小国町史」はありませんか

町の貴重な資料として、これからの学校教育・生涯学習の場で有効に活用させていただきます。

ご寄贈いただける「小国町史」(昭和41年11月3日発行)がございましたら、ご連絡いただければ幸いです。

問合せ 教育委員会事務局へ



- 小国町役場 ☎62-2111代 ☎62-5464
- 行政管理室 ☎62-2112 ●政策企画室 ☎62-2264 ●住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260
- 国保医療担当 ☎62-2261 ●税政管理室 ☎62-2403 ●出納室 ☎62-2406
- 農林振興室 ☎62-2408 ●商工観光室 ☎62-2416 ●建設管理室・上下水道室 ☎62-2431
- 建設技術室 ☎62-2432 ●議会事務局 ☎62-2448

消防本部からのお知らせ

1. 危険物取扱者試験準備講習会

日時 9月18日(金) 午前9時～午後4時
 丙種 9月17日(木)、9月18日(金)
 乙種(2日間) 2日間ともに午前9時～午後4時

会場 長井市置賜生涯学習プラザ

申込期日及び提出先 9月10日(木)まで西置賜
 行政組合消防本部へ

2. 危険物取扱者試験

日時と試験地 10月17日(土) 長井市

試験の種類 甲種、乙種(全類)、丙種

願書受付期間 9月14日(月)～9月25日(金)

願書提出先 〒990-0025 山形市あこや町
 3-15-40 田代ビル2F
 (助消防試験研究センター
 山形県支部 TEL 023-631-0761)

問合先

西置賜行政組合消防本部予防課
 TEL 88-1797
 または小国分署 TEL 62-2154 へ

危険物取扱者・消防設備士の免状を お持ちの皆さまへ

消防法令では、当該免状に貼ってある写真は、10年以内に撮影されたものでなければなりません。まだ写真の書換え申請をされていないかたは、速やかに手続きをされますようお知らせします。

問合先 (助消防試験研究センター山形県支部
 TEL 023-631-0761)

小国小坂町 住宅地を分譲します

分譲地 小国小坂町住宅地 1区画

販売価格 小国小坂町住宅地
 691.21㎡ 13,409,474円

申込・問合先 小国町土地開発公社
 (総務企画課政策企画室) へ

小国町総合防災訓練

日時 10月4日(日)
 午前8時30分～11時30分

場所 北部小中学校グラウンド

内容 煙ハウス体験、起震車体験、初期消火訓練、応急処置医療救護訓練、炊き出し訓練、県防災ヘリコプター「もがみ」による救出救助訓練など ※ぜひ見学にお越しください。

問合先 町民課町民生活担当へ

防災フェスタ

日時 9月13日(日)
 午前8時45分～

場所 西置賜防災センター
 (長井市平山4,460番地)

内容

- ヘリコプターが来るよ
- レスキュー隊の訓練を見よう
- 地震を体験してみよう
- ミニ消防車に乗ってみよう
- 煙からの脱出を体験してみよう

その他
 保育園のみなさんや消防団音楽隊のアトラクションもあります。

問合先 西置賜防災センターへ
 TEL 88-1839

町立病院小児科よりお知らせ

Hib (ヒブ) 菌による細菌性髄膜炎を予防する『Hib (ヒブ) ワクチン』の接種予約を開始しました。ただし、このワクチンは、任意接種ですので、費用は自費となります。

■接種対象 2ヶ月齢から5歳未満の乳幼児(月齢により接種回数異なります。)

■問合先 町立病院へ

介護予防♥一口メモ

からだを丈夫に
保ちましょう

～ 運動器機能向上のはなし ～

年齢を重ねていくと、少しずつ足腰の筋力がおちてくるのを感じるがあると思います。からだを動かさない生活を続けていると、筋力が低下して関節の動く範囲がせまくなり転んだり骨折したりの危険性も高まります。ケガをきっかけに要介護状態にすすむこともありますので、**からだの筋力を衰えさせないための運動**がとても大切です。介護予防事業のひとつに運動器機能向上訓練というものがあります。「運動器」というのはからだを動かすために必要な筋肉・骨・関節などの総称です。

町ではこの運動器機能向上のための運動教室を、町立病院に委託して実施しています。参加ご希望の方は地域包括支援センターまでご連絡下さい。

ストレッチ（からだを伸ばす）・ウォーキング（歩行）・体操・ダンベル・椅子からの立ち上がり・水泳など、**自分にあった適度な運動**を生活にとりいれ、丈夫なからだを保ちましょう。

お問い合わせ 地域包括支援センター 61-1001

戸籍のまど

誕生おめでとございます。

幸	町	西	長	泰	良	(良平)
						子人
北	木	村	日	翔		(寿垂)
						沙美
幸	町	濱	田	琥	珀	(俊奈)
						緒美
兵	庫	館	舟	心	寧	(洋介)
						香奈
小	国	町	佐	藤	瑠	依
						(剛優)
						貴

結婚おめでとございます。

(貝	少	木	村	剛
	新潟	県	齋	藤	直
					子

おくやみ申し上げます。

栃	倉	伊	藤	ふ	じ	(94)
増	岡	齋	藤	敬	次郎	(76)
岩	井	沢	小	池	ス	イ (80)
舟	渡	塚	原	久		(79)
百	子	沢	三	瀧	久	子 (84)
緑	町	渡	部	好	夫	(70)
大	石	沢	山	田	榮	太郎 (74)
五	味	沢	舟	山	友	榮 (83)
小	国	町	井	上	キ	ヌ子 (82)
岩	井	沢	今	ま	す	(84)
栄	町	遠	藤	や	も	ゑ (94)
幸	町	宮	嶋	正	威	(84)
叶	水	渡	部	純		(80)
舟	渡	塚	原	英	正	(60)
小	国	小	坂	町	西	澤
						國
岩	井	沢	仁	科	み	ゆき (98)

人口のうごき

人	口	男	…	4,494人	(-4)
		女	…	4,743人	(-2)
		計	…	9,237人	(-6)
世	帯	数		3,256世帯	(-1)

平成21年7月31日現在

編集後記

今年の夏は本当に短かったように感じます。雨量が多く、日照も少ないので、農作物への影響が心配されますが、農家のかたにお話を伺ってみると、「良くはないが、八月に入ってからの晴天で幾分持ち直した」とのことです。一方、新型インフルエンザが小国町でも確認されました。予防の基本は、手洗いやうがいとのこと。一人ひとりが、しっかりと予防に取り組み、感染拡大を防ぎましょう。(加藤)